

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 岐阜県立恵那高等学校 佐々木俊哉(理), 高橋亜由子(英)
2. 講師氏名: Jelena MUNCAN 博士
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成29年1月17日 (水) 13:45 ~ 15:25
5. 参加生徒: 2年生 23人 (合計 23人)  
備考: 理数科の生徒。3講座同時開講。2クラス80名が希望の講座を聴講。
6. 講演題目: NIRSとアクアフォトミクス法を用いた唾液と乳房組織による乳牛の乳房炎の診断法
7. 講演概要:  
講師の先生の自己紹介, 母国セルビアの紹介, 研究者になった経緯をお話しいただいた後, 研究について紹介していただきました。近赤外光スペクトルを用いて, 溶液中や生体中の水分子を観察することで, その水分子の動きを知り, 健康との関連性を明らかにする内容でした。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 40 分 質疑応答時間 10 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
外国人研究者本人による日本語解説(必要最小限でした)
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講師作成のアブストラクトとキーワードリスト
10. その他特筆すべき事項:
  - ・講演後, 講師の先生に対し, 本校生徒による課題研究の英語プレゼンテーションを実施。
  - 8グループ, 各3分。先生から質問いただき, 英語, 日本語を交えて質疑応答を行いました。